



秋の吉備津神社（新市町）

特集 専門外来のご紹介

寺岡記念病院では、通常の外来診療とは別に、様々な「専門外来」を設けています。特定の症状や病気について専門的な知識をもった医師が診断や治療を行っています。ご自身の症状でご心配なことがありましたらお気軽にご相談ください。専門外来は、予約が必要な場合がありますのでご注意ください。

専門外来のご紹介	P1
薬剤科より	P3
飽食の中の飢餓に気をつけて	P4
防災の取り組み	P7
インフルエンザ予防接種を受けましょう	P9
糖尿病教室を開催しています	P10
外来看護師がポスターを作っています！	P10
てらおか訪問看護ステーションのご案内	P11
食のマルシェ	P12
秋祭りを今年も開催致します	P13
理念・病院カレンダー	P14
外来診療表	裏表紙

寺岡記念病院 専門外来のご紹介

寺岡記念病院では、通常の外来診療とは別に、様々な「専門外来」を設けています。

特定の症状や病気について専門的な知識をもった医師が診断や治療を行っています。当院では岡山大学病院、広島大学病院等の医師に協力をいただきながら、診察を行っています。

ご自身の症状でご心配なことがありましたらお気軽にご相談ください。専門外来は、予約が必要な場合がありますのでご注意ください。



糖尿病外来(予約制)

糖尿病は生活習慣病の1つで、血糖をエネルギーに変えるインスリンの分泌が悪くなり、血液中の血糖の値が高くなる病気です。患者さんのライフスタイルや病態にあった治療を提案します。

診察医 内田 治仁(岡山大学病院)
診察時間 月曜日(月2回)午後2時～4時

循環器内科外来(予約制)

循環器内科では、「心臓」と、その心臓から送り出される血液の力ともいえるべき「血管」、更に心臓と全身の臓器や組織を繋いでいる「血管」に対する診療を行っています。胸がきゅと痛くなる、息切れ、動悸などの症状がある方は、ご相談ください。

診察医 ①中川 晃志(岡山大学病院)
②吉栖 正生(広島大学病院)
診察時間 ①水曜日 午後2時～4時
②金曜日(第2)午前9時～12時

血液内科外来(予約制)

貧血のような誰にでも起こりうる問題から、急性白血病、リンパ腫、骨髄腫のような重大な病気まで、さまざまな血液の病気の診断・治療を行っています。それぞれの患者さんに合った治療が提供できるように努めています。

診察医 西森 久和(岡山大学病院)
診察時間 火曜日(月2回)午前9時～12時

腎臓病外来(予約制)

尿潜血・尿蛋白などの尿所見異常や、腎機能障害、慢性腎不全の治療・診断を行っています。生活習慣病に関連した糖尿病性腎症や高血圧による腎障害では、特に食事療法や血圧や血糖などが重要です。腎不全では、血液透析の導入の相談・調整を行っています。

診察医 榎野 博史(岡山大学病院)
診察時間 土曜日(月1回)午前10時～12時

肝臓病外来(予約制)

肝障害でお困りの多くの患者さんや、近隣の医療機関からのご紹介などを積極的に受け入れ、診断・治療を行っています。

診察医 ①足立 卓哉(岡山大学病院)
②岩崎 良章(岡山大学病院)
診察時間 ①金曜日 午前9時～12時
②土曜日(月2回)午前9時～12時

小児整形外科外来(予約不要)

こども特有の疾患で、生まれたときから足や手の変形していたり、関節が通常と異なった方向に曲がっていたり、関節が固かったりすることがあります。歩きはじめの時期、歩行がおかしかったりする場合は、一度ご相談ください。

診察医 小坂 義樹(笠岡第一病院)
診察時間 水曜日 午後2時～2時30分

てんかん外来(予約制)

小児から成人まで全年齢層のてんかん患者さんに対して投薬から外科治療まで、あらゆる選択肢の中から最適な治療を提供すべく、包括的なてんかん診療に取り組んでいます。

診察医 國井 尚人(東京大学病院)
診察時間 土曜日(月1回)午前9時～11時

パーキンソン病外来(予約制)

パーキンソン病外来は、パーキンソン病およびその関連疾患の方の外来です。手足のふるえ、歩行障害、動作緩慢、手足の筋肉が固い、よく転ぶ、失神をして転ぶ、手足が勝手に動くなどの症状にお悩みの方はご相談ください。

診察医 中村 重信(広島大学名誉教授)
診察時間 金曜日(月2回)午後2時～4時

消化器内科外来(予約制)

食道、胃、腸、肝臓、胆道、脾臓、腹膜疾患など、消化器全般を対象としており、上部、下部消化管内視鏡検査などを行っています。

診察医 鈴木 英之(岡山大学病院)
診察時間 木曜日 午前11時～12時

心臓血管外科外来(予約制)

小児、成人に関わらず、心臓血管外科領域のあらゆる疾患に対応しています。透析シャント不全、下肢静脈瘤等積極的に治療を行っています。

診察医 大澤 晋(岡山大学病院)
診察時間 木曜日 午前9時～12時

痙攣外来(予約不要)

痙攣とは筋肉が緊張しすぎて、手足を動かしにくかったり、勝手に動いてしまう状態のことです。当院では、内服薬、ボツリヌス療法、神経ブロック療法、外科的療法、バクロフェン髄注療法など、患者さんの病態や治療目的を考慮して、リハビリテーションとこれらの治療法を組み合わせで行います。

診察医 竹信 敦充
診察時間 竹信外来担当日

形成外科外来(予約制)

生まれつき、あるいはけがやがんなどで変形した身体の異常を、正常に近い形に再建することによって、機能回復と生活の質(QOL)の維持向上を目的とする外科です。

診察医 非常勤医師(岡山大学病院)
診察時間 水曜日 午前10時～11時
土曜日(第2・4)午前10時～11時

在宅支援外来(予約制)

在宅療養において病気・看護・介護・福祉といった、さまざまな複合的な課題が生じている方に、担当医師を始め医療・福祉の総合的な多職種で診察・支援調整を行っています。また、通院が困難の方等には訪問診療を行い、関係機関と連携しながら病状の管理を行います。さらに、状況によっては多職種によるご自宅訪問等も行います。

診察医 藤原 恵

診察時間 月曜日 午後2時30分～4時
金曜日 午後1時30分～3時

神経内科(予約制)

神経内科では、脳、脊髄、末梢神経、筋肉の病気を扱います。具体的には、脳卒中、認知症(アルツハイマー病など)、パーキンソン病、パーキンソン関連疾患、神経変性疾患(筋萎縮性側索硬化症、多系統萎縮症、脊髄小脳変性症)、多発性硬化症などがあります。しびれ、頭痛、ふるえ、物忘れ、運動麻痺、ろれつ障害等がある場合は、ご相談ください。

診察医 ①音成 秀一郎(広島大学病院)
②六車 一樹(広島大学病院)

診察時間 ①水曜日 午前9時30分～12時
②金曜日 午前9時30分～12時

ストーマ外来(予約制)

ストーマ(人工肛門、人工膀胱)を造設された方(オストメイト)が、在宅でも安心して日常生活が送れるよう支援することを目的にストーマ外来を行っています。

ストーマを保有することによって日常生活が制限されたり、生活の質が低下したりしないように、その方に応じた支援を行っています。

担当 皮膚排泄ケア認定看護師

時間 木曜日(第3) 午後2時～4時

薬剤科より

薬剤科実習 受け入れの案内

薬剤師になるには大学5年次になると調剤薬局と病院でそれぞれ2か月半、合計5か月の実務実習を行います。

当院では積極的に薬学生を受け入れており、調剤薬局で学べないことを病院実習で学んで欲しいと考えています。

実習の終わりには美味しいご飯を食べに行ったりして、実務実習の時間外でも先輩からアドバイスを聞けるような場も設けています。

当院での実務実習が今後の薬剤師人生をより豊かにできるようにサポートしていきたいと考えています。

薬学部実習生の発表見学

2019年度に当院に実務実習へ来てくれた福山大学の薬学生の発表を見学してきました。

福山大学では実務実習が終わると病院で学んだことなどをポスターにまとめて、発表することになっています。当院の実習で学んだことを、丁寧にまとめておられました。とても楽しい時間をありがとうございました。



飽食の中の飢餓に気をつけて



看護師 田邊 直人

平成から令和に時代が代わり、皆様の生活はどのように変わりましたか。昭和の初め、日本がまだ戦争の時代にあった頃を想像すると、現代との違いに驚くばかりです。現在、長生きとされる90歳代の方々はそんな厳しい時代を生き抜いて来られた方達です。食べるもの、衛生環境や住まい、それらのどれを見ても現代より劣ることばかりです。現代では病気になれば薬や治療ができ、多くの人が家に暮らし、食事ができる環境にあります。この有り余る贅沢な時代に我々は、同じように90歳まで“健康に長生き”できるでしょうか。今回は“健康ブームとダイエットについて”考えてみましょう。

健康意識が高いことが、仇になる

皆さんは“健康的な人”と聞いて、どんな姿の人を想像しますか?

テレビを点けると毎日何かしらの健康情報番組が放送されたり、昼夜問わずダイエット食品やサプリメントがテレビ通販されていたりします。

“メタボリックシンドローム”という言葉が世を席卷すると、その反動の様に今度は“ダイエットブーム”が巻き起こります。

テレビで“バナナが体に良い”と放送されれば、翌日にはスーパーの売り場からバナナが消えてしまう、見たこともない屈強な外国人が「これで痩せることができる!」と運動習慣のない人達に“運動の楽しさ”では無く、過酷な筋トレプログラムを強いるビデオが飛ぶように売れたり…。ありとあらゆる情報が飛び交う時代になりました。

誰でも“健康になりたい!健康で生きたい!”その気持ちは同じです。溢れる情報の中から何を選び、どんな風に活用するか、それを問われる時代と言えるでしょう。

健康とはなんだろう

健康とは身体だけでなく、心も健やかでいてこそ成り立つものです。先に述べたように、健康に対する意識は大切ですが、かえってその意識が自分自身を苦しめてしまっては真に“健康”とは言えません。

また、「痩せている」=「美しい」=「健康」というような風潮は、特に若者の食生活や生活習慣にも大きく影響しています。ダイエットは本来、肥満や栄養に偏りがある人の為の「食事療法」なのです。痩せる必要のない人が必死になって体重を落としたり、身体のサイズを下げることに執着することは決して“健康”とは言えません。カロリーにとらめっこして、食べることの罪悪感に苛まれながら生活しては楽しくないですね。健康に対する意識やこだわりは人それぞれ、一概に述べることは難しいことです。





5人に1人が栄養失調！？

皆さんは“食品ロス”という言葉をご存知ですか？
日本では、年間約2,759万トンもの食品が廃棄されています。このうち、まだ食べることの出来る食品廃棄量を「食品ロス」と呼びます。この食品ロスの量はなんと、年間643万トンにもなるのです。これは毎日10トントラック約1,700台分もの量に相当します。飽食を乗り越えて、こんなにも食べ物を無駄にしているのが今の日本です。
しかし、そんな我が国において、なんと“20代女性の5人に1人が栄養失調”だと言われています。驚くべきは戦後の食糧が不十分だった昭和25年の平均的な一日摂取カロリーが約2,100キロカロリーであったのに対し、現代の20代、30代女性の平均は約1,690キロカロリーと400キロカロリー近くも少ないのです。一般的に必要な1日の必要カロリーの約2,000キロカロリーにも足りていないのです。
日本は先進国の中で、痩せた女性が最も多い国と言われています。肥満を問題視する国もある中で、我が国では若年者の痩せ過ぎが問題となっているのです。



こんなダイエットに注意

低糖質ダイエット

最近よく耳にする”低糖質ダイエット”ですが、肥満の改善などに効果的な場合もあります。しかし、“無糖質ダイエット(炭水化物ゼロ)”になっていませんか？無糖質ダイエットは絶対にしないようにしましょう。人間の脳は糖質をエネルギーにして働いています。糖質は車でいうガソリンです、絶対に必要な栄養なのです。

〇〇だけダイエット

何か特定のものだけをたくさん食べたり、それだけしか食べないといった方法です。例えば、体に良いとされる「納豆」を一度に大量に摂取すると、肝臓や腎臓機能不全や吐き気や中毒症状などの危険があります。偏った食事が身体のために良いわけがありません。

ダイエットサプリメント

「何週間でマイナス10キロ」「飲むだけで痩せる」などの口コミで出回ることの多いサプリメントですが、その効果を信じすぎるのは危険です。また、広告などにより心理的効果を感じやすい事もあり、依存しやすいので注意です。その結果、食事すら摂れなくなってしまう恐れもあります。

飲水ダイエット

1日に必要とされる飲水量は年齢や身体状況により違います。「一日〇リットル飲めば良い」などのルールを決めて一度にガブ飲みしたり、生活状況に相応しくない大量の飲水はとても危険です。心臓をはじめ内臓に大きな負担をかけるだけでなく、水中毒になる危険性もあります。

バランスの取れた生活、身体と心

多くの動物はそれぞれの生活に適した姿をしていて、同じものを食べて、かつ同じような活動をして生活しています。自ずと自らのあるべき姿を知っています。ところが人間は様々な環境で暮らし、全く違う文化や生活を築き、ありとあらゆるものを食べることで栄養としています。個性や個体差が大きく、姿形も千差万別なのが我々人間なのです。自分の本来あるべき健康な姿は人それぞれに違うと考えられますね。まずは自分の食生活と生活リズムを見直してみて、身体と心のバランスを整えましょう。



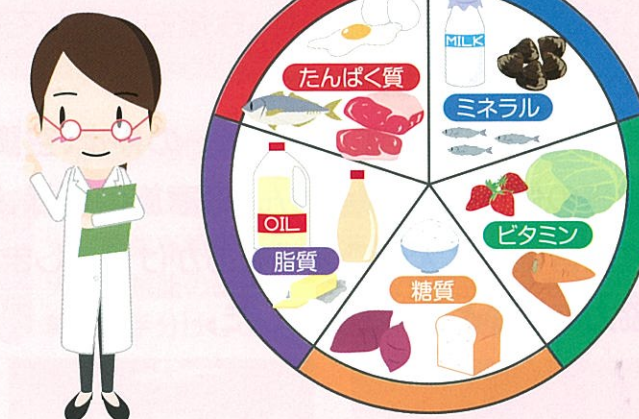
BMI(肥満度:体格指数)

体重と身長の関係から割り出す肥満度の指数です。

BMI 計算式	$\text{BMI} = \frac{\text{体重 (kg)}}{\text{身長 (m)} \times \text{身長 (m)}}$
肥満の判定基準	
低体重(やせ)	BMI 18.5未満
通常体重	BMI 18.5以上 25未満
肥満	BMI 25以上

五大栄養素

食事は大きく分けるとこの5種類の栄養素に分けることが出来ます。バランスよく食べることが大切です。



まとめ



毎年のように「何百年に一度の災害や、何十年に一度の台風」が到来して、雨が降るたびに“災害”を心配せすにはいられないほどの災害大国となりつつある我が国です。

健康問題はあらゆる側面から降りかかってきます。完全に自給自足をする人は殆どいないこの国では自分自身の健康を自分自身だけでは維持出来なくなっているのです。違う視点で言えば、自分の健康は誰かの健康を守る糧になっていると考えられる時代なのだと思います。人を見る立場の私も自らに言い聞かせ、健康で暮らせるよう努力していきます。皆様の健康の一助になれば幸いです。

防災の 取り組み

災害発生時、病院には重要な役割が求められます。主として、「在院患者の安全確保」と「新たな負傷者を受け入れるための病院機能の維持及びスペースの確保」があげられます。病院がこのような役割を災害時に十分に発揮するためには、平時より防災訓練を通じて、災害時の具体的な対応策が病院職員に理解され、浸透していなければなりません。寺岡記念病院では、様々な防災の取り組みを行っています。

全館停電試験 ご協力ありがとうございました。

10月6日(日曜日)、午後1時から3時まで、全館停電試験を実施しました。この試験は、経済産業省法令の電気事業法で定められた点検で、3年に1回実施しています。病院内の全ての電気を止め、非常用発電設備が正常に動作するかどうか、また他の電気設備に異常がないか等の点検を、中国電気保安協会の協力のもと実施します。

点検の結果、全ての電気設備について正常に動作していることが確認され、今後も安心して電気を使用することが出来ます。

停電試験当日は、エレベーターの停止、空調・照明設備の停止等で、患者さん、ご家族の皆様、来院された皆様には大変ご迷惑をおかけいたしました。ご協力ありがとうございました。



消防競技大会大奮闘!!

10月1日、芦田川運動公園(福山市草戸町)において福山地区消防組合主催による第51回消防競技大会が行われました。各地域の防火協会及び事業所が、初期消火技術の向上と自主防火体制の確立を推進することを目的として毎年開催されている大会です。

今年も消火器事業所の部と屋内消火栓の部へ寺岡記念病院、ローカルコモンズウィルより各1チームずつ出場しました。



毎年新人職員を中心にチームを組み、消火技術・防火意識を高めることを目標に参加しています。消火器やホースで消火活動をするのが初めての職員もいますが、「消火器の場所や避難経路を確認するようになった」「防災意識が高まった」と大会後に話す職員もいました。院内だけでなく日常生活の中でもこの経験を生かしていきたいです。 <事務局 総務課>



消火器事業所の部は1チーム女性2人で、119番通報、重要書類の搬送、バケツの水と消火器を使った消火活動、LPGボンベの元栓を閉める操作を行います。

屋内消火栓の部は1チーム女性1人以上含む3人で、119番通報、消火栓ボックスの起動ボタンを押しベルを鳴らす、ボックスからホースを取り出し走りながら標的まで延長させ、バルブを開いて放水し標的を倒す操作を行います。

タイムは勿論ですが操作にも減点項目があり、迅速かつ正確な動作とチームワークが重要な競技です。

消防避難訓練を実施しました。

9月20日(金曜日)、夜間の火災発生を想定した消防避難訓練を実施しました。

一定規模以上の建物については、消防法で避難訓練を実施するように定められています。特に、病院では館内にいる人々の避難に多くの時間が必要となりますので訓練を繰り返し実施し、職員の少ない夜間の時間帯に火災が発生した場合でも、安全、迅速に避難できるよう訓練を通じて、対応策を検討することが重要です。

また、訓練で消火器等の取扱い方法等に慣れて、安全に確実な操作が出来るようにすることも、訓練の重要な内容となります。 <施設管理課>

今回の訓練は、次の通りです。

23時頃に本館3階の洗濯室付近から出火し、館内に火災発生を報せる放送が流れる。火災監視盤の確認によって、火災発生場所を確認した職員が手分けして、初期消火や避難誘導を行う。



職員が避難誘導をしています。



職員が初期消火をしています。



事務当直職員が館内放送をしています。



避難人数、消火等について報告を受けています。

まとめ

万一、火災が発生した場合でも、火災規模が拡大しないように防火シャッター等の消防設備については、委託業者による点検整備の実施(年2回)および職員によって日常点検によって不備がないように維持管理を行っていますが、消防設備に依存せず職員一人一人が、日頃より有事の際にはあわてず行動できるように考え、備えておく必要性を改めて感じています。

また、近年はこれまで「100年に1度の想定」されていた状況を上回る自然災害も多く発生しております。当院でも、昨年度、

地震・火災が連続して発生する想定で訓練を実施しましたが、各地で発生している災害等をみると災害訓練の内容について改めて見直して考える必要性も感じています。

この記事を読んでいただいた皆様も、ご家族・お知り合いの方々と『いま災害が発生したら、どうしたら良いか』について話し合ってみてください。災害時に備えてある電池は使えますか？保存用食料は傷んだり、期限切れになっていませんか？

この記事を書き終えたら、我が家も備蓄した物品の確認をするようにします。

インフルエンザ予防接種を受けましょう

実施期間 令和元年10月1日～令和2年1月31日まで

料 金

65歳以上の方
福山市／1,600円
府中市／2,000円

65歳未満の方
4,000円

2回目の接種は
希望者のみ
3,000円

65歳以上の方で福山市・府中市以外に在住の方は、「予防接種券」が必要となります。

各市町村の窓口で「予防接種券」を発行してもらい持参して下さい。

詳しくは、病院受付にお問い合わせ下さい。

インフルエンザの予防接種のみで来院の方は、

月・火・木・金曜日の15時～16時で受付をお願い致します。

※受付の際に年齢の確認できるもの(保険証等)を持参して下さい。

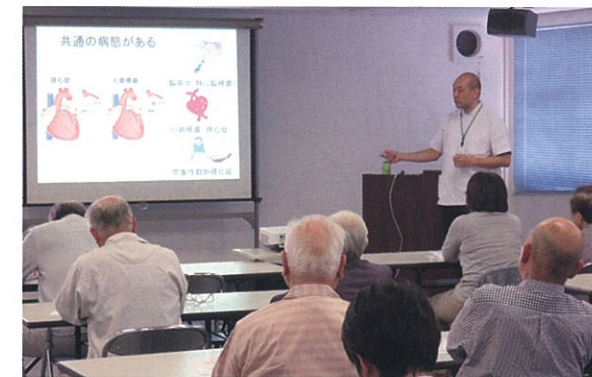


糖尿病教室を開催しています!

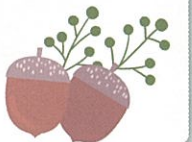


10月28日、「糖尿病と腎障害、血管障害」について糖尿病外来の担当医 内田医師(岡山大学病院)に講演していただきました。講演では、難しい用語など無く一般の方にもとてもわかりやすい内容でした。

寺岡記念病院では、糖尿病教室を1回/月で開催しています。医師、検査技師、薬剤師、理学療法士、看護師が糖尿病に関することをテーマにお話します。



次回は、11月27日(水)14:00から開催する予定です。テーマは「足にご用心!!」です。糖尿病の方はもちろん、そうでない方も、どなたでも参加できます。ぜひこの機会に一緒に勉強しましょう。

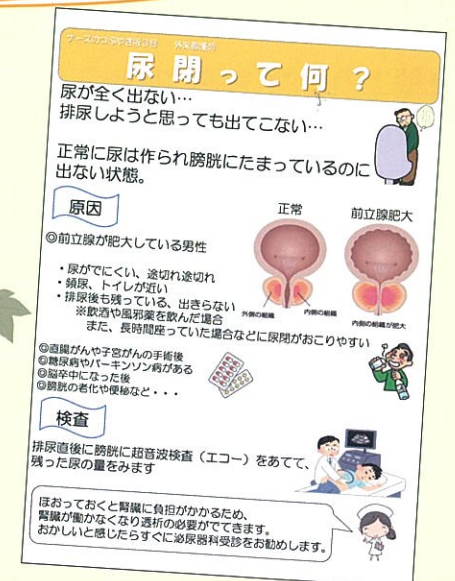


外来看護師がポスターを作っています!

看護部 外来

外来では、年4回テーマを決めて、「外来ナースのつぶやき版」という名のポスターを作成しています。

今回は、「尿閉」について作成しました。外来の待ち合い、処置室前などに掲示しています。ぜひご覧ください。



てらおか訪問看護ステーションのご案内

病気や障がいをもっても、「住み慣れた地域や自宅で過ごしたい」という気持ちは誰もが持っている共通の思いです。私たち『てらおか訪問看護ステーション』では、健康上の問題や生活上の障がいのある方々に対して、医師の指示のもとスタッフがご自宅に伺い、安心して在宅での療養生活を送って頂けるよう援助します。また、専門的立場から身体機能訓練・日常生活動作訓練・言語機能訓練・嚥下機能訓練の実施や、その他趣味活動への参加や個人の役割など、個々に合ったサービス提供を実施していきます。てらおか訪問看護ステーションでは、ご希望に応じ、24時間対応をさせていただきます。療養生活における急変時や夜間の電話相談にも迅速な対応が可能となっています。



具体的な支援内容

- ①健康チェック(血圧・体温・脈拍測定など)
- ②病状・障がいの看護、医師への報告
- ③医師の指示のもとに行う診察の補助
(点滴・注射、褥瘡の予防・処置、経管栄養、カテーテル等の管理、痛みの管理、その他指示による医療処置等)
- ④療養上の援助(食事・排泄・入浴・洗髪の援助)
- ⑤終末期・認知症の看護
- ⑥家族支援(家族の相談に対しての助言等)
- ⑦医療器具装着中の観察、管理、指導
- ⑧療養生活や安楽な介護方法等の指導
- ⑨他のサービス事業者との連携、調整
- ⑩在宅ホスピスケア
- ⑪人生の最期を自宅で迎えたい
- ⑫リハビリテーション
- ⑬その他

てらおか訪問看護ステーションでは、看護師5名、理学療法士4名、作業療法士2名、言語聴覚士1名の計12名で活動しています。住み慣れた地域・住み慣れた家で安心して、自分らしい生活を送れるよう、保健・医療・福祉スタッフと連携を図り支援していきます。

どうぞお気軽にご相談ください。



お問い合わせ
てらおか訪問看護ステーション
〒729-3103 福山市新市町新市56番地1
TEL/0847-40-3046
管理者/田中 担当者/仲村・鴨田



7/27(土)、多世代交流施設ローカルコモンズしんいちで「食のマルシェ」を開催しました。ローカルコモンズの中庭で「にぎわい市場」、ガーデンテラスのカフェで「小学生料理教室」を同時開催しました。

「にぎわい市場」では、地域の農家の方々が旬の野菜を持ち寄り販売したり、たこやき・パン・お餅などの食べ物の屋台販売もありました。暑い中での開催でしたが、みんな楽しく、和気あいあいと過ごすことが出来ました。

「料理教室」では、小学1～5年生の17名の参加がありました。外の暑さにも負けないくらいの熱気で、ピザ・冷製パスタ・サラダ・ゼリーを作りました。チーム別に中庭で開催していた野菜市に、野菜を買いに行き、料理に使用しました。初めてピザ生地を作る子供たちは、目をキラキラさせながらの満面の笑顔。食べる時には、一緒に作った友達と楽しそうに「おいしいね～」と話をしていました。

次回、11/17(日)に開催される「ローカルコモンズ秋祭り」では、ローカルコモンズ中庭で「野菜市場」、ガーデンテラスのカフェで「戸手高校生と地域の方とコラボしたデザートプレート」の提供を行います。ぜひ、来店して楽しいひと時をお過ごしください。



ガーデンテラスの木曜市



ガーデンテラスでは毎週木曜日に地域の農家さんから仕入れた新鮮な野菜などを病院の中の売店横にスペースを借りて販売しております。

地域の方や職員さんがお客さんとして来られ、メンバーさんも笑顔で元気よく接客・販売しています。色々な方と触れ合える作業の一つで、自分たちでも果物などは仕入れてくるので、目の前で売れる喜びもあり、いい経験ができる訓練として定期的開催中です。

ローカルコモンズしんいち 秋祭りを今年も開催します

きたる11月17日(日曜日)、令和最初にして第6回目になります「ローカルコモンズしんいち秋祭り」を開催することになりました。多世代交流として始まりましたこのイベントも数えること6回目。

「みんなで見守り支え合う地域のにぎわい」をテーマに、家族・利用者・職員の親睦をはかり、地域及び世代間の交流を図ることを目的として、今年も開催させていただきます。毎回いろいろな方々にお手伝いいただき、今年もたくさんの方々に応援に来ていただけることに感謝致します。

今年の催しとしては、ローカルコモンズ・ウィルの看護小規模多機能型ホッとルーム職員のトランペット隊によるトランペット演奏、備後ばらバラよさこい踊り隊によるよさこい演舞と、十五鼓の会による太鼓の演舞などを披露していただく予定です。その他については、ただいま鋭意出演交渉中です。それから今年も新市のゆるキャラであるしんいちろう君も参加いただける予定になっています。



屋台ブースでは、初めてカレーパン・揚げしゅうまいといった揚げ物を追加し、フライドポテトではなく片手で気軽に食べられるハッシュドポテトに変更しました。今回は、前々回好評だった手打ちそばさんにも再び参加いただけることになりました。他にも祭りといえば！な商品をご用意する予定です。

さらに、昨年同様、「食のマルシェ」も同時開催いたします。地元の手作り野菜や食べ物を露店販売しています。この機会に是非お立ち寄りください。

皆様に日頃の感謝をお届けするとともに、楽しんで頂けるよう職員一同準備に励んでおりますので、みなさまのご来場を心よりお待ちしております。

寺岡記念病院 理念

トータル&シームレスケア 全人的で切れ目のない医療提供の推進

スローガン

保健・医療・福祉の統合とネットワーク形成による
新地域医療を実践しよう

方針

- ①地域住民の健康と安心を守る医療機関であり続け、健康地域づくりに貢献します
- ②医療を受ける人の個々のニーズに応える医療を提供します
- ③安全で良質な医療提供のためスタッフの職務能力と人格能力を高めます
- ④社会の要請に対応した医療を提供します
- ⑤長期的に安定した医療を提供するため健全な経営を行い病院の総合力を高めます

2019年 寺岡記念病院 カレンダー

11月							12月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
					1	2	1	2	3	4	5	6	7
3	4	5	6	7	8	9	8	9	10	11	12	13	14
10	11	12	13	14	15	16	15	16	17	18	19	20	21
17	18	19	20	21	22	23	22	23	24	25	26	27	28
24	25	26	27	28	29	30	29	30	31				

休診日のご案内

①日曜日・祝日 ②年末年始 (12/31・1/1・2・3) ③お盆 (8/15・16)

外来受付時間

●平日/午前8:30~11:30 ●土曜日/午前8:30~11:00

外来診察時間

●平日(月~土)/午前9:00~12:00 午後1:30~5:30

日曜・祝日
以外の
休診日

外来診療表

外来受付
時間平 日:午前8:30～11:30
土曜日:午前8:30～11:00外来診療
時間月～土曜日:午前 9:00～12:00
午後 1:30～ 5:30

診察室		月	火	水	木	金	土
内科	1診	松本 寛	武田 昌	城戸 雄一	武田 昌	足立 卓哉 (肝臓)	武田 昌
	2診	熊谷 功	熊谷 功	松本 寛	福田 真治	熊谷 功	松本 寛
	3診	山本 晃	山本 晃		杉浦 弘幸	杉浦 弘幸	福田 真治
	4診	福田 真治	城戸 雄一	藤原 恵		六車 一樹 (脳神経内科)	藤原 恵
	専門外来		西森 久和 (月2回・血液内科)	音成 秀一郎 (脳神経内科)	鈴木 英之 (消化器内科)	中村 重信 (月2回・パーキンソン)	榎野 博史 (月1回・腎疾患)
	専門外来	内田 治仁 (月2回・糖尿病)		中川 晃志 (循環器内科)	病院長午後外来	吉栖 正生 (月1回 循環器内科)	岩崎 良章 (月2回・肝臓)
脳神経外科	1診	寺岡 暉			寺岡 暉		
	2診	渡辺 高志	渡辺 高志	渡辺 高志	渡辺 高志	渡辺 高志	東京大学
	3診	竹信 敦充	竹信 敦充	東京大学	竹信 敦充	竹信 敦充	竹信 敦充
	4診			河口 慧		平田 操	てんかん外来 (月1回)
	専門外来		脳健診	総合診療	脳健診		
外科	1診	花畑 哲郎	蓮岡 英明	花畑 哲郎	蓮岡 英明	花畑 哲郎	花畑 哲郎
	2診	蓮岡 英明	花畑 哲郎	蓮岡 英明	西山 岳芳	八木 千晶	岡山大学
	専門外来				大澤 晋 (心臓血管外科)		
整形外科	1診	松本 芳則	松本 芳則	小坂 義樹	岡山大学	松本 芳則	周 鉅文
	2診						
	小児整形			小坂 義樹			
	形成外科			高崎 実			岡山大学
泌尿器科	1診	志田原 浩二	志田原 浩二	志田原 浩二	志田原 浩二	志田原 浩二	志田原 浩二

2019.11.1 現在

専門外来

糖尿病	月 (月2回)	14:00～16:00	予約制	てんかん	土 (月1回)	9:00～11:00	予約制
血液内科	火 (月2回)	9:00～12:00	予約制	心臓血管外科	木	9:00～12:00	予約制
消化器内科	木	11:00～12:00	予約制	小児整形外科	水	14:00～14:30	予約不要
循環器内科	水	14:00～16:00	予約制	形成外科	水・土	10:00～11:00	予約制
	第2金曜日	9:00～12:00	予約制	神経内科	水・金	9:30～12:00	予約制
病院長午後外来	木	14:00～15:30	予約制	ストーマ外来	第3木曜日	14:00～16:00	予約制
肝臓	金	9:00～12:00	予約制	痙攣外来	火	14:00～16:00	予約不要
	土 (月2回)	9:00～12:00	予約制	在宅支援外来	月	14:30～16:00	予約制
パーキンソン病	金 (月2回)	14:00～16:00	予約制		金	13:30～15:00	予約制
腎臓	土 (月1回)	10:00～12:00	予約制				

地域医療連携室

外来・入院紹介

TEL/0847-40-3656
FAX/0847-40-3657検査予約
(CT・MRI)

TEL/0847-51-8045

寺岡記念病院

TEL/0847-52-3140(代) FAX/0847-52-2705

通所リハビリテーション「フォース」

ローカルコモンズ・ウィル

TEL/0847-52-7655

TEL/0847-54-0620(代)

本誌について、ご意見ご感想がございましたら是非お聞かせください。